

花輪線で出掛けよう



JR花輪線の魅力と駅周辺の見どころを紹介。列車に揺られて、のんびりと市内の名所を楽しんでみませんか。

赤坂田駅で下車してお花見

赤坂田駅は大正15(1926)年、花輪線の平館～赤坂田間の開通により営業を開始しました。当初は2面2線を有する駅で、現在使用されているホームの向かい側にその名残を見ることができます。

駅から荒屋新町方面へ4分ほど歩いた安比川河畔には、地域住民の憩いの場所として親しまれている桜並木があります。昭和37(1962)年に200本ほどの桜が植樹され、約1kmに渡る桜並木が誕生しました。

4月下旬～5月上旬ころ、ソメイヨシノやヤマザクラがきれいな花を咲かせます。川の流れる音を聞きながら、のんびりお花見を楽しめませんか。



見通せないほど長く続く桜並木



見ごろを迎えると1日限定でライトアップされます。*詳しくは畑コミセンに問い合わせてください。



駅から1.3kmほどの所にある吊り橋を渡ると、周囲を岩に囲まれた岩屋不動社があります。



食生活改善推進員に料理教室などを依頼する場合は健康福祉課まで。



- 1人(2個)当たり -
422kcal/塩分 0.6g

調理時間
約 60分

今月は
みそつば餅

農作業の合間のおやつや、食事の代わりに食べられてきました。生地の中にみそを挟むことから「みそつば(みそ挟み)餅」というようになったそうです。

地域によっては呼び方が異なり、安代地区では、かますという穀物保存用の袋に似ていることから「かます餅」とも呼ばれます。

作り方

① 小麦粉といなぎび粉を混ぜ、熱湯を少しずつ加えながら耳たぶ程度の硬さまでよくこねる。



- 今月の担当 -
平館地区の皆さん

② 2種類のアんを作る。

▼ A かぼちゃあん かぼちゃは煮て皮を取り、つぶして鍋に入れ火にかけて、みそと砂糖を加える。

▼ B くるみあん みそと砂糖を鍋に入れ火にかけて溶かし、粗く刻んだくるみを混ぜる。

③ ①を10等分して丸く広げ、5つにA、もう5つにBのアんを入れる。

④ ③を半分に折りたたみ、端を閉じて半月型にする。

⑤ たつぷりと湯を沸かし、④をゆでる。浮き上がって火が通ったら取り出し、水気を取ってからきな粉をまぶす。

- 材料 -

【5人分(10個)】

- ☆小麦粉…350g
- ☆いなぎび粉…50g
- ☆熱湯…約400cc
- ☆かぼちゃ…75g
- ☆みそ…13g
- ☆砂糖…20g
- ☆くるみ…40g
- ☆みそ…13g
- ☆砂糖…20g
- ☆きな粉…30g

A
B